事例No.	2590
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	特定非営利活動法人西中国山地自然史研究会

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・地域運営組織 ・観光

事例種類	地域活性化

事例内容・タイトル

特定非営利活動法人西中国山地自然史研究会

出典

平成27年度ふるさとづくり大賞事例集

特定非営利活動法人西中国山地自然史研究会　広島県北広島町

概　　要



当団体は、貴重な動植物が生息する西中国山地を中心に、その適正な保全に資するための研究活動を長年にわたって実施しており、保全事業のひとつである「芸北せどやま再生事業」は、山の持主自身に山の手入れをしてもらい、切った木を「せどやま市場」が買い上げるというもので，「せどやま券」という地域通貨で対価を支払い、山で稼いだお金が地域内で循環し地域経済を活性化させる仕組みとなっている。なお、「せどやま」とは家の裏山（＝里山）のことである。

評価された点



・森林を活用する方法として、地元での買取と地域通貨に替えながら森林を経済として循環させている仕組みには評価に値する。
・地域で放置されていた木を活用し、経済循環を生み出す仕組みにしあげている。
・山林里山の保全を地域通貨に結び付け、地域経済を活性化させている好事例。他地域でも取り組める可能性がある。
・放置されていた木材を活用し、地域通貨の流通を促進することで、地産地消、里山保全、地域活性化を目指す活動である。
・山を持ち主に手入れしてもらい、重さに応じて買い取り、地域通貨に変え、地域内循環させている点は、ユニークな取り組みであり、他地域のモデルとなる。
・里山の保全を地域経済循環と結びつけ、地域通貨などを通じて可視化させている取り組みは秀逸。
・山の木を地域通貨に換えることで、里山を宝の山に変えるとともに、地域の人たちにも里山の価値を伝えることができる。

特定非営利活動法人新町川を守る会　徳島県徳島市

概　　要



徳島市内中心部のシンボルである川が、家庭排水等で汚染された状況を憂い，有志10人で会を発足し，月２回の川の清掃活動から始まった。清掃活動，川辺を中心としたイベント開催のほか，河川航路を観光資源として復活させたり，行政と連携し，護岸の維持補修等を実施したり，さらには他のNPO法人の取組支援等，環境保全の枠を超え，観光振興，まちづくり等にも多大に貢献している。

評価された点



・汚れた川を市民の手できれいに美しくしようと行政に頼らず住民主導で活動している点が高く評価できる。多くの人に共感を与えたことはすばらしい実績である。
・長期又非常に多岐にわたる活動内容は単なる環境保全事業の枠を超えており、組織の拡大手法も参考になる。
・身近な河川を住民が自らの活動によって観光資源となるまでに至った。
・住民主導で多くの人々を巻き込み、河川の美化、航路の復活などの成果につながっている。会員数も着実に増加しており、地域イノベーションのさまざまな可能性を感じる取り組み。
・川の美化を目指して始まった活動だが、美化にとどまらず、観光資源としての河川の価値を高める先進的な取組みとして高く評価される。